

改定箇所：4月8日に大学本部から指示があり、大学院の授業について、**5月7日（木）開始**に変更しています。また、履修登録期間を追記しました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止と授業開始について

本日、兵庫県等に対して緊急事態宣言が発令されました。学生の皆さんのような若い人は、比較的症状が軽い場合や、感染してもほとんど症状が出ない場合が多いとされていますが、一部に重篤な症状を呈する例も報告されています。若い人たちに特にしっかりと認識していただきたいことは、不用意な人との接触は、自分が気づかないうちに他の人に感染させる可能性があり、特に高齢者や基礎疾患を持たれている方に感染させてしまうと、場合によっては感染者に命の危機をもたらすということです。現在の危機的な状況を鑑み、学生の皆さんには社会人として自覚のある行動を強く求めます。

本学では、感染防止のために卒業式や入学式を中止するとともに、授業を延期し遠隔授業を行うことにしました。皆さん自身の安全を守るため、そして何よりも感染を広げないという社会的責任を果たすために、皆さんに以下の事項をお伝えしますので、ご理解とご協力をお願いします。

1. 緊急事態宣言が発令されたことにより、工学部、工学研究科、システム情報学研究科の全ての学生に対して、4月9日(木)から5月6日（水）まで構内への立ち入りを禁止します。
2. 不要不急の外出は自粛してください。自宅や下宿においても感染症防止の対策（手洗いの徹底、咳エチケット、部屋の換気等）を行ってください。下宿等に皆で集まって遠隔授業を受けることもやめてください。
3. 毎日、体温を測ることで自身の体調を管理し、風邪の症状、発熱(37.5度以上)、倦怠感、味覚嗅覚異常がある場合には自宅で待機してください。そして、これらの症状が4日以上続いている場合には、医療機関又は帰国者・接触者相談センター（保健所）に連絡し、その指示に従うとともに工学部教務学生係もしくは指導教員に連絡してください。
4. 授業は、学部、大学院ともに **5月7日(木)**から開始します。なお、感染防止を最優先に考え、全学共通授業科目、工学部専門科目、工学研究科、システム情報学研究科の授業は神戸大学LMS(BEEF)等を利用した自宅での遠隔授業とします。学部新生（3年次編入生含む）のガイドンスは中止として、学生証、アカウント通知書等の関係書類を4月13日以降に自宅（入学手続き関係書類の送付先）に順次発送しますので、授業の準備をしてください。

なお、在宅での受講ができるようにインターネット環境を可能な範囲で整備してください。履修登録期間は、工学部は4月20日（月）～5月20日（水）、工学研究科は4月13日（月）～5月20日（水）ですが、遠隔授業を行うため履修登録を**授業開始日の前日の5月6日(水)まで**に行う必要がありますのでご注意ください。

授業は原則5月7日（木）から開始となります。ただし、遠隔講義は初めての試みであるので、**大学院の授業**については、試行的に5月7日より早く始める場合もあります。その場合は、BEEFを通じて受講者に通知しますので、必ず神戸大学LMS（BEEF）を確認するとともに、学籍番号のメールをスマートフォン等で常時確認できるよう、設定をお願いします。

学生の皆さんの自覚を持った行動を期待しています。

令和2年4月7日

工学部長・工学研究科長
大村直人